

# 「お出かけケアタクシー」の提供 高齢者等の生きがいを支える

## 株式会社 キャビック

代表取締役 兼元 秀和さん



兼元 秀和さん

### 京都府下で初めて福祉タクシーを導入

昭和37（1962）年に西京タクシーとして創業し、京都市右京区を中心としたエリアでタクシー事業を行っている株式会社キャビック。昭和59（1984）年に葵タクシーをグループ化し、平成16（2004）年に両社を合併して、現社名に変更されました。障がい者の方を輸送する福祉タクシーを京都府下で初めて導入したのは、昭和52（1977）年のことです。代表取締役兼元秀和さんは、導入の背景をこう語ります。「福祉タクシーは、当時の乗務員の提案から生まれたものです。車椅子の方を搭乗するためにトラックのリフトを無理やり付けた改造車で、通常のタクシー車両の約3倍のコストがかかりました。それでも先代社長は、健常者の方だけでなく、障がい者の方々のための外出手段となることもタクシーの大きな役割だと考えたのです。採算度外視で良いものは取り入れようということでスタートしました」。

### 高齢者・障がい者の乗降介助サービスを開発

以来、京都市から在宅老人短期保護事業の患者移送業務や精神患者移送業務を受託するなど、介護・福祉サービスを積極的に導入。自社でホームヘルパー2級資格取得の講座を開講するなど、教育環境も整備してきました。兼元さんもその伝統を継承・拡大し、平成17（2005）年には、ホームヘルパー2級免許を持つ乗務員が独居の高齢者や老老介護の方、障がい者など移動に制約のある人々を運ぶ、全国初の『ケア&ケアタクシー』を開始しました。このサービスの特徴は、「お客様が車に乗ってから降りるまでが通常のタクシー業務ですが、これはお客様の自宅でのベッドから車椅子への移乗、タクシーの乗降、病院などの目的地におけるベッドや診察室までの移動も介助するところにあります」と兼元さん。このサービスで、平成23（2011）年にはタクシー事業者として初のバリアフリー化推進功労者表彰を受賞しました。



『お出かけケアタクシー』の10人乗り車両

### 福祉向上・子育て支援

こうした福祉サービスの経験が、移動制約のある方々に自宅からの送迎日帰りツアーを楽しんでもらう『お出かけケアタクシー』サービスのきっかけとなりました。

### 生活支援から生きがいを支援するサービスへ

『ケア&ケアタクシー』は、いわば生活支援のための移動サービスです。それを発展させて、高齢者や要介護者の方々の上層ニーズである人生の楽しみや生きがいのための移動を担いたいと考え、『お出かけケアタクシー』の事業提案を行いました。

同サービスは、同社の若手社員グループ『Team NEXT』が主導して担当し、外部の旅行会社と協力してツアーの企画を立案。実現にあたっては、車椅子や歩行困難な方が不自由なくツアーを楽しめるように、訪れる観光地や飲食店はもちろん、車両から降りてからの道幅に至るまでチェックしました。約1万人を抱える同社の登録会員に告知して参加者を募集し、平成24（2012）年9月には、大原の三千院や琵琶湖を巡る第1弾ツアーが実施されました。「ツアーは1回6～8人単位で行っています。使用しているのは10人乗りの車両で、当社の乗務員と介助員がいますから、安心して旅行に出かけることができます。また、ペアや団体でももちろん、一人でも参加できるので、旅行を通じた友人づくりのきっかけにもなります」。その後も、近江八幡水郷巡りツアーや海津大崎お花見船ツアー、伊勢神宮参拝ツアーなど多



ヘルパー資格を持つスタッフが乗降介助します。



車椅子の方も歩行が可能な方もツアーに参加しています。

### きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業 平成24年度 事例集

彩な内容を展開し、現在も当初の事業目標だった月に2回のペースで行われています。「特に平成25年は、式年遷宮もあり、伊勢神宮参拝のツアーが人気でした。これまではタクシー会員の方のみを対象としておりましたが、旅行業の登録をしましたので今後は一般の方々への広報・広告活動にも力を入れていきたいと思っております」と、兼元さんは確かな手応えを得ています。



さまざまなツアー企画で顧客拡大を図っています。

### 移動・福祉・環境でさらなる発展を目指す

今後の事業のカギは、「魅力ある企画の提供と人材育成」と語る兼元さん。ホームヘルパー2級資格をもつ乗務員が60%以上に上り、PiTaPaの導入、スマートフォンからタクシーを直接配車するシステムも導入しているキャビック。タクシー事業だけでなく、介護施設の運営事業も行ってきた総合力を生かして、さらなる発展を目指しています。

「当社はこれまで、移動と介護をテーマに事業を展開し、昨年には創業50周年を迎えました。これからの50年では、そこに環境というテーマも加え、すでにEV車両やPHVタクシーを積極的に導入しています。また、健常者も高齢者・障がい者も不自由なく乗降できるユニバーサルデザインタクシーの導入も進めています。培ってきたタクシー事業や介護事業のノウハウを発展させて地域全体をケアし、社会から必要とされる企業になれるよう努力していきたいと思っております」。

#### 事業概要

##### 株式会社キャビック

<http://www.cabik.co.jp/>（タクシーサイト）

<http://www.cabikcare.co.jp/>（ケアサイト）

代表：代表取締役 兼元 秀和

業種：一般乗用旅客自動車運送事業、介護事業等

創業：昭和37年1月

住所：〒615-0907 京都市右京区梅津段町8番地

TEL：075-864-2122 FAX：075-882-0624